

学校の様子(12/4～12/8)

12/4(月)朝会(人権集会)

12月4日から12月10日までの「人権週間」にあわせて、今日は朝会で「人権」について、「しあわせのバケツ」という絵本を使いながら話をしました。話した本のあらすじは下の通りです。今週は、この朝会以外にも、人権について子どもたちが深く考えられるようにしていきたいと思います。



世界中の誰もが持っている「しあわせのバケツ」。見えないけれどみんなが持っています。なぜ、「しあわせのバケツ」を持っているのでしょうか？それは、みんなのよい心やよい気持ちを入れておくためです。バケツがいっぱいになると、とっても幸せな気持ちになれます。でも、バケツが空っぽになると、悲しく、そして寂しくなります。バケツを幸せでいっぱいにする人は、優しい言葉を言ったり、よい行いができる心優しい人です。あなたが誰かのバケツを幸せでいっぱいになると、自分のバケツもいっぱいになります。人を幸せにすると、自分も幸せになれるんです。笑顔は、「しあわせのバケツ」がいっぱいになったことを教えてくれます。

12/4(月)ふかしいもの会(2年)

本日、10月に収穫したサツマイモをふかして食べました。地域の方が8名見えました。朝から泥の付いたサツマイモを子どもたちが一つ一つ洗い、それを蒸し器に入れて蒸しました。できたサツマイモを教室にもっていき、一人ずつ分けてもらい食べました。サツマイモはとてもほかほかで、とても甘みがあり、子どもたちは、とてもうれしそうに食べていました。最後にお礼の手紙を地域の方に渡しました。6月の苗植えから本日まで、地域の方に大変お世話になりました。ありがとうございました。



12/6(水)朝読書(人権読み聞かせ)

今週行われている人権週間にあわせて、福祉委員会が朝の読書タイムの時間に、人権に関する話を放送で読み聞かせをしました。

内容は、絵本「ぼくだけのこと」で、福祉委員の子どもが役割分担をして読みました。子どもたちは、各教室でその話を真剣に聞いていました。人権について深く考えるよい機会となりました。

